

平成 24 年度九州考古学会総会のご案内

2012 年 10 月 31 日

九州考古学会会員 各位

九州考古学会 会長

木村 幾多郎

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さてこのたび、平成 24 年度九州考古学会総会を 2012 年 11 月 24 日（土）・25 日（日）の 2 日間にわたって開催することとなりました。開催場所につきましては、昨年度までとは異なり両日共に九州大学西新プラザとなっております。

ご多忙中のこととは存じますが、ふるってご参集くださいますようお願い申し上げます。

謹白

プログラム

日時:2012 年 11 月 24 日(土)・25 日(日)

場所:九州大学西新プラザ

参加費(資料集代を含む):会員 1000 円/非会員 1500 円

資料集のみの場合:会員(2 冊目以降)・非会員ともに 1500 円

懇親会費:3500 円

第1日目 11 月 24 日(土)〔於:九州大学西新プラザ〕 受付開始 12:30～

13:00～13:10 開会式

13:10～13:50 ①片桐千亜紀・山崎真治・藤田祐樹(沖縄県立博物館・美術館)・米田穰(東京大学総合研究博物館)・土肥直美(琉球大学)

「沖縄更新世人骨出土地と白保竿根田原洞穴遺跡」

13:50～14:30 ②朝岡俊也(福岡大学大学院)

「福岡平野における堰灌漑の展開—弥生時代～古墳時代前期を中心に—」

14:30～15:10 ③中尾祐太(西南学院大学大学院)
「弥生時代集落の類型化—主として方形区画の変遷過程の検討—」

15:10～15:20 休憩

15:20～17:00 総会

18:00～ 懇親会〔於:西新パレスホール〕

第2日目 11月25日(日)〔於:九州大学西新プラザ〕 受付開始 9:30～

9:50～10:30 ④角信一郎(佐賀市教育委員会)
「佐賀市尼寺一本松遺跡の調査概要—甕棺墓から舶載青銅鏡出土—」

10:30～11:10 ⑤熊代昌之・廣木誠(久留米市市民文化部文化財課)
「水分遺跡第5・7次調査概要報告」

11:10～11:40 ポスターセッション解説時間
[1]浦井直幸(中津市教育委員会)
「大坪遺跡の縄文時代後期の住居内埋葬と掘立柱建物群について」
[2]荒牧宏之(福岡市経済観光文化局文化財部)
「福岡市比恵遺跡群第125次調査—「那津官家」関連施設の発見—」

11:40～13:00 昼休み

13:00～13:40 ⑥宮代栄一(朝日新聞社東京本社)
「大分県出土の古墳時代馬具の検討」

13:40～14:20 ⑦高橋学(太宰府市教育委員会文化財課)
「国分松本遺跡第13次調査の概要報告—最古の戸籍関係木簡—」

14:20～15:00 ⑧岡田諭(九州歴史資料館文化財調査室)
「福原長者原遺跡の調査成果」

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 ⑨師富国博(熊本市役所文化振興課埋蔵文化財調査室)
「肥後における西海道駅路の形成と集落構造の変遷について」

15:50～16:30 ⑩東貴之(長崎石鍋記録会)
「桶状石鍋について—木戸編年I類の現状—」

16:30～ 閉会式

* 口頭発表の時間は、質疑応答込み 40 分間(発表 30 分+質疑応答 10 分)となります。

* 会場受付にて、平成 25 年度年会費 1500 円をお支払いください。なお、なるだけおつりのないようお願いいたします。